

報告（1）

平成 30 年第 1 回水戸市議会定例会質問及び答弁内容等について

1 会期

平成 30 年 3 月 5 日(月)から 3 月 22 日(木)まで 18 日間

2 本会議の状況

(1) 発言通告の状況

区分	代表質問	議案質疑及び一般質問
発言通告（全体）	7 会派	13 議員
うち、教育行政に係る発言通告	4 会派	7 議員

(2) 質問及び答弁内容 12 項目 17 件

区分	質問内容
学校教育部門 (6 項目 9 件)	学校施設について※（3 件）、教職員について※（2 件）、 授業時数について（1 件）、プール授業について（1 件）、 がん教育について（1 件）、部活動指導員について（1 件）、
社会教育部門 (3 項目 3 件)	日新塾について※（1 件）、横山大観について（1 件）、 笠原水道周辺について（1 件）
子育て支援部門 (3 項目 5 件)	保育所待機児童について※（3 件）、子育て支援員について（1 件）、 開放学級について（1 件）

※は、代表質問の質問内容が含まれている項目

(3) 質問及び答弁要旨

	質問要旨	答弁要旨
<p>代表質問</p> <p>質問者 新生改革水戸 松本 勝久</p> <p>答弁者 市長 教育長</p> <p>担当課 幼児教育課</p> <p>質問内容 保育所待機児童について</p>	<p>1 市長の政治姿勢について</p> <p>(1) 待機児童の解消について</p> <p>現在の待機児童の状況と、今後の待機児童解消に向けた施策について伺いたい。</p>	<p>30年4月の待機児童数は、12月時点での申し込みが前年よりやや多い状況にあるが、今後利用調整を行うことから、現時点でお示しすることは難しい。早期の解消に向けて、新たに年度当初からの受入れ児童の入所弾力化や、受入れ可能施設への利用あっせん等を重点的に行う。また、今議会に補正予算として新たな民間保育所1か所、新年度予算として、小規模保育事業8か所の整備補助の予算を計上した。さらに、保育士就労支援補助金の拡充や、保育体制強化事業を、新年度予算案として提出した。また保育士の処遇改善策として民間保育所の施設型給付に処遇改善加算分を上乗せするとともに、キャリアアップの仕組みの構築や、技能、経験に応じた追加的な処遇改善策も講じている。今後は、水戸市立幼稚園・保育所あり方検討会の提言の具現化に向けプロジェクトチームを早期に発足させ、ハード、ソフトの両面から施策を展開し、待機児童の早期解消を図る。</p>
<p>代表質問</p> <p>質問者 公明党水戸市議会 五十嵐 博</p> <p>答弁者 市長 教育長</p> <p>担当課 歴史文化財課 学校施設課</p> <p>質問内容 日新塾について 学校施設について</p>	<p>1 教育行政について</p> <p>(1) 日本遺産・日新塾について</p> <p>ア 県立歴史館に保存されている資料の活用について</p> <p>イ 日新塾跡地へ加倉井砂山像を建立することについて</p> <p>ウ 日新塾の復元と世界遺産登録に向けた市民意識のさらなる醸成について</p> <p>(2) 熱中症対策のための教育施設への冷水機導入について</p> <p>他の公共施設等にも導入されている冷水機の学校への設置について。</p>	<p>県立歴史館には、塾生が使用した教科書等 1,824 冊の蔵書や屏風などが所蔵されており、今後県立歴史館と連携し、市民が体験できるような事業を提案するなど、その価値を広く市民に周知したい。砂山像については、銅像の建立も含め、日新塾で展開された学びの素晴らしさを伝えるための効果的な方策を検討する。日新塾は、教育遺産としての弘道館の価値を高める歴史的資源の一つであり、創建当時の建物の状況等の研究を進めながら、30年度予算に盛り込んだ講演会を通して、日新塾の価値や重要性、そして塾主であった加倉井砂山の偉業を広く顕彰していきたい。</p> <p>水筒持参を認めていなかった時期に、4校に冷水機 13 台を導入しており、部活動等の際の水分補給に活用してきた。しかしながら、東日本大震災を契機として、学校では児童・生徒が水筒を持参し、冷たい飲料水をいつでも飲むことができるように変更した。冷水機導入には、電源や給排水設備を確保する必要があるため、設置場所や衛生状態を維持するための検討が必要となる。そのため、冷水機の管理方法や、熱中</p>

	質問要旨	答弁要旨
		症予防に対する設置効果, 水筒持参の効果等を研究し, 導入について検討する。
代表質問 質問者 日本共産党水戸市議団 田中 真己 答弁者 市長 担当課 幼児教育課 質問内容 保育所待機児童について	1 子育て支援について (1) 保育所待機児童の解消について 待機児童が解消に至らない要因と待機児童解消の見込, 今後の対応策について。 (2) 保育士の待遇改善について 処遇改善策の本市の実施状況について伺いたい。	(松本議員の質問と同様の答弁)
代表質問 質問者 民主・社民フォーラム 綿引 健 答弁者 教育長 担当課 教育企画課 質問内容 教職員について	1 人材確保策について (1) 教職員に関する人材の確保について 長時間労働等により, 教職員という職業に対するイメージが損なわれている。教職員の人材確保は県が行うこととされているが, 本市として, どのような取組を行っているのか。	市内で働く講師等を対象とした水戸市教師塾を年に十数回開催し, 質の高い教員の確保に努めるとともに, 学校支援活動等を通して, 大学生が学校行事に参加し, 教員の仕事の魅力を実感している。採用した初任者に対する研修は, 本市も独自に行っており, 今年度は若者のコミュニケーション能力の育成が課題となっている点を踏まえ, 少年自然の家で宿泊研修を実施した。教員が働きやすい環境の整備も人材確保の一つの方策と考えており, 学校給食会計の公会計化や, 校務支援システムの導入を全校で行った。今後も, 教員の仕事の素晴らしさを大学生等に伝えるとともに, 中核市移行後は, 初任者研修を本市が実施し, 質の高い教員の確保に努める。
一般質問 質問者 日本共産党水戸市議団 土田 記代美 答弁者 教育部長 担当課 総合教育研究所 質問内容 授業時数について プール授業について がん教育について	1 教育行政について (1) 登校日数及び授業時数について 国の基準を超える授業時数を確保し英会話教育を実施しているが, その効果について伺いたい。また, 授業時数の増加で子どもの負担感が増え, 家族と過ごす時間が減少しているのではないか。 (2) プール授業及び水泳教育について プール授業を年間 10 時間実施することとしているが, プール授業を増やしてはど	英会話教育の成果として, 英検 3 級以上を取得した中学 3 年生の割合は, 28 年度全国及び県平均を上回っており, さらに 29 年 10 月現在で 79 名の生徒が英検 2 級及び準 2 級を取得している。一方, 国でも学習指導要領を改訂し, 32 年度から小学校 5, 6 年生で外国語を年間 70 時間実施することとされたが, 本市の場合, 新たに長期休業日等を削減することなく, 対応できるものとなっている。 文部科学省の水泳指導の手引では, 各学年 10 時間程度の実施が望ましいと示されている。水泳学習は水温 23℃以上が望ましく, 対象学年の能力, 学習内容を考慮して授業実施の判断をしている。また, 水着

	質問要旨	答弁要旨
	<p>うか。</p> <p>(3) がん啓発授業について がんは生活習慣と早期発見が大切であり、がん啓発教育は重要である。1月に柳河小学校で、医師、がん経験者等の話を聞いて、正しい知識と心構えを身につける出前授業が行われ、とても有意義であった。このような出前授業を広めてはどうか。</p>	<p>等の洗濯のため、計画的に水泳学習を実施する必要があり、今後とも、よりよい環境で水泳に親しめる時間の確保に努める。</p> <p>新学習指導要領では、中学校の保健分野で、新たに「がんについて取り扱うものとする」と明記された。そのような中、今年度、柳河小でがん経験者からがん体験の発表が行われるなど、がんに関する正しい知識やがん患者に対する正しい理解を深め、命の大切さを再認識する取組が展開された。今後も、地域の専門家等をがん教育の外部講師として活用するため、医師会等と連携を図りながら、がん教育を推進する。</p>
<p>一般質問</p> <p>質問者 民主・社民フォーラム 堀江 恵子</p> <p>答弁者 教育部長</p> <p>担当課 教育企画課 総合教育研究所 学校施設課 歴史文化財課</p> <p>質問内容 教職員について 部活動指導員について 学校施設について 横山大観について</p>	<p>1 学校行政について</p> <p>(1) 教員の働き方改革について</p> <p>ア 教員の長時間労働の縮減について 教員の長時間労働の縮減に向けた取組と今後の進め方について。</p> <p>イ 部活動指導員制度の導入について 本市の部活動指導員制度の導入状況と今後の取組について。</p> <p>(2) 学校施設の環境整備について</p> <p>ア 学校トイレの洋式化の推進について 徐々に洋式トイレが整備されつつあるが、洋式化のさらなる推進について伺いたい。</p> <p>(3) 横山大観生誕 150 年記念事業について 一過性の事業で終わらせず、継続して横山大観について</p>	<p>全教職員を対象に研修会を実施し、勤務時間を意識した働き方を浸透させてきた。また、学校給食会計の公会計化や、校務支援システムを導入し負担軽減を図った。さらに、学期末処理のための時間を勤務時間内に確保した。今後は、タイムレコーダーを導入し、勤務時間の正確な把握に努めるとともにさらなる意識改革に努める。</p> <p>運動部活動指導員が派遣された本市4校では、顧問教員が専門としていない競技に係る専門的な指導が受けられ、技術力の向上等に効果があった。今後は、休養日を含む部活動のあり方について学校長会等と協議を重ねるとともに、部活動指導員制度の早期導入を目指し、検討を進める。</p> <p>30年2月末現在の校舎・屋内運動場の洋式化率は40.4%となっている。洋式化は、工事範囲が広範囲に及び、工事期間も長期間に及ぶことから、長寿命化改良事業を計画的に進めていくことを基本としている。しかしながら、当面、長寿命化改良事業の計画がなく、さらに洋式化率の低い学校についても、各学校の実情に合わせて、早期に教育環境の充実を図る必要がある。このため、新たに学校トイレの洋式化事業を3か年実施計画に位置付けたところであり、今後も計画的に改修を進める。</p> <p>城東小の児童が日頃の授業で研究してきた成果の発表や、代表作の複製画などを会場に展示することなどを記念事業として計画している。当事業以外にも、水戸郷</p>

	質問要旨	答弁要旨
	て学ぶ取組ができないか。	土かるためぐりや、史跡めぐりにおいて、関係する文化財の所在地を訪問することや、城東小以外の学校でも、社会科の副読本を活用し、横山大観を学習する機会を設けるなど、郷土の偉人である横山大観をより深く理解できる環境づくりに努める。
一般質問 質問者 公明党水戸市議会 黒木 勇 答弁者 教育部長 担当課 学校施設課 質問内容 学校施設について	1 教育行政について (1) 教育施設長寿命化改良事業における改修の将来計画と財政上のメリット及び児童、生徒が快適に学習できる環境づくりについて 事業概要や改築と比較しての財政面等のメリット、また、本市ではすでに公共施設等総合管理計画を策定しているが、学校施設の個別施設計画の策定について伺いたい。 また、長寿命化改良事業実施に当たって、トイレの洋式化、バリアフリー化、エレベーターの設置について、見解を伺いたい。	長寿命化改良事業は、老朽化した建物を構造体のみ残して撤去し、構造体の耐久性を高める処置をした上で、内外装や電気・給排水設備等をリニューアルするもので、国の試算では改築に比べ3割程度の工事費が縮減され、工事期間も短縮される。個別施設ごとの長寿命化計画については、すでに実施している長寿命化改良事業の実績を検証しながら検討を進めており、早期の策定を目指す。事業の実施に併せて、あらゆる人々が利用しやすいよう、ユニバーサルデザインに配慮した整備を進める方針としており、洋式トイレの整備や、段差の解消、さらには多目的トイレを設置するなどのバリアフリー化を図る。さらに、身体に障害のある児童・生徒等が各階間を無理なく安全に移動できるよう、エレベーターの設置を図る。
一般質問 質問者 公明党水戸市議会 鈴木 宣子 答弁者 教育部長 担当課 幼児教育課 質問内容 子育て支援員について	1 子育て支援について (1) 小規模保育事業における子育て支援員の採用について 新年度予算において、小規模保育事業を8か所整備予定だが、人材確保が難しい中、子育て支援員の活用も有効と考えられる。市の見解を伺いたい。	28年度から開始した小規模保育事業は、職員の配置基準等は市が条例で規定することになっており、本市では、保護者が安心して小規模保育事業を選択できるよう、正規の保育士のみを配置する方針でスタートした。現在は小規模保育事業も広く保護者に認知され、利用希望も増加しているが、保育士の確保が大きな課題となっており、子育て支援員の活用は保育人材の確保のための有効な手段と考えられる。したがって、今後、各事業所等の意見を聴取し、内容を精査しながら積極的に検討する。
一般質問 質問者 民主・社民フォーラム 飯田 正美 答弁者 教育部長 担当課 幼児教育課 質問内容	1 保育行政について (1) 保育所待機児童の解消について 待機児童発生の要因と待機児童解消の見込、今後の対応策について伺いたい。 (2) 保育士不足の影響と確保策について 本市における保育士確保策について伺いたい。	(松本議員の質問と同様の答弁)

	質問要旨	答弁要旨
保育所待機児童について		
<p>一般質問</p> <p>質問者 新生改革水戸 安藏 栄</p> <p>答弁者 教育部長</p> <p>担当課 歴史文化財課</p> <p>質問内容 笠原水道周辺について</p>	<p>1 県指定文化財笠原水道の周辺整備について 千波湖畔に建つ光圀公は何を思うか。</p> <p>(1) 水戸市文化財保護・保存・活用基本計画（第2次）と水戸市歴史的風致維持向上計画における県指定文化財笠原水道の位置づけと現状について</p> <p>(2) 県指定文化財と水戸市指定文化財との関連性について</p> <p>(3) 笠原不動尊と石段補修の考え方について 笠原不動尊と石段の補修を市が行う方策はあるか。</p> <p>(4) 本市における文化財保護等に関する政教分離の解釈について 文化財指定されている宗教施設は市が修繕をしているが、政教分離の原則との関連性を伺いたい。</p>	<p>市歴史的風致維持向上計画では、笠原水道を含む逆川緑地一帯を重点区域に設定し、歴史まちづくりを推進する地区に位置付けている。市文化財保護・保存・活用基本計画（第2次）では、笠原水道を含む指定文化財について、学術的な調査・研究を推進するとともに、説明板の設置など効果的な情報の発信や、市民や企業、団体との協働による保護・保存・活用の推進が定められている。</p> <p>笠原水道の水道敷は国道・県道・市道、公園等の地下に埋蔵されており、管理はそれぞれの所有者が行うこととなっている。</p> <p>本市として実施できる施策を検討するため、司法の専門家とも協議をしたが、市が宗教施設の補修を行うことは法的に難しいとの結論に至った。</p> <p>宗教施設であっても文化財に指定された場合、特例的に文化財的価値を維持向上するための事業に限り、地方公共団体が支援又は実施することは適法と国から認められている。そのため、土地・建物の所有者の特定に努め、所有者が判明した際には、修繕に向けた働きかけを行いたい。</p>
<p>一般質問</p> <p>質問者 県都市民クラブ 須田 浩和</p> <p>答弁者 教育部長</p> <p>担当課 総合教育研究所</p> <p>質問内容 開放学級について</p>	<p>1 放課後児童健全育成事業について</p> <p>(1) 開放学級の現況について</p> <p>(2) 今後の施設整備などのスケジュールについて 新たな施設の具体的な整備スケジュールと、待機児童解消の見込みについて伺いたい。</p>	<p>今年度は、全ての開放学級で4年生までの受け入れを開始し、2月1日現在の入級児童数は3,051人、待機している児童は18校で76人いる。</p> <p>30年度は、渡里小、梅が丘小で専用施設の建設を計画している。31年度は、入級希望者の増が見込まれる千波小、稲荷第一小について余裕教室の状況等を見極めながら、受け入れができるよう適切に対応する。あわせて、余裕教室の活用を図る学校についても計画的な改修を進め、受け入れ人数の拡大を図る。</p>

その他（1）

水戸市立博物館リニューアルオープン企画展 「茨城鉄道Ⅱ - 今も思い出の中を走ってる -」の開催について

1 概要

かつて、水戸市の赤塚と城里町の御前山には茨城鉄道が走っており、初夏の新緑や秋の紅葉時期には、多くの観光客が茨城鉄道を利用して、御前山に出かけました。

当時は、観光客だけではなく、沿線の通勤客や通学客にも大いに利用され、ゴトゴトと走った汽車や列車を懐かしく思い出す人も多いと思います。しかし、自動車の普及によって、茨城鉄道も利用客が減少し、昭和46年にその歴史を閉じました。

今回の展覧会は「茨城鉄道」展の総集編として、鉄道関係資料や模型などを取り入れ、我々の心に、たくさんの思い出を残して廃線となった茨城鉄道の歴史をさまざまな角度からたどります。

2 開催期間及び会場

(1) 開催期間

平成30年4月1日（日）～5月27日（日）

休館日 月曜日

（ただし、4月29日（月）、5月3日（木）、5月4日（金）、5月5日（土）、5月6日（日）は開館）

開館時間 平日 9:30～16:45

(2) 会場

水戸市立博物館 4階展示室

（水戸市大町3丁目3番20号 TEL029-226-6521）

3 主催

水戸市立博物館

4 入場料

無料

次回以降の教育委員会会議等日程（案）

平成30年4月13日現在

区 分	日 時	場 所	備 考
第5回教育委員会定例会	平成30年4月26日（木） 午後5時から	総合教育研究所 研究室5・6	終了後、むつみ会 歓送迎会となり ます。
第6回教育委員会定例会	平成30年5月23日（水） 午後5時から	総合教育研究所 研究室5・6	年間の予定表で は5月24日（木） でしたが、変更に なります。
平成30年度関東甲信 越静市町村教育委員 会連合会総会及び研 修会（静岡大会）	平成30年5月25日（金） 午後1時から	静岡県藤枝市 静岡県武道館	
平成30年度茨城県市 町村教育委員会連合 会総会及び講演会	平成30年5月28日（月） 午後1時30分から	総合教育研究所 視聴覚ホール	
第7回教育委員会定 例会	平成30年7月6日（金） 午後5時から	総合教育研究所 研究室5・6	

※ ゴシック体は、追加日程です。